

令和5年度武蔵村山市立学校 学校経営方針

令和5年4月現在

学校名 武蔵村山市立第三小学校

校長名 佐々木 琢

1 教育目標

- ◎ **なか**よくする子（思いやりの心をもって互いに助け合う子の育成）
- **よく**考える子（自らすすんで学習し、よく考える子の育成）
- **元気で**明るい子（心と体を鍛え、健康で明朗な子の育成の育成）
- **力いっぱいがんばる**子（目標をもって全力でやりぬく子の育成）

2 目指す特色ある学校像

確かな学力、健全で豊かな心と体の育成

- 主体的に学び合う学校（個に応じた指導を推進し、自分で決めて取り組む子の育成）
- 心と体を育てる学校（関わりを大切に、豊かな心と健全な体を育み、自己有用感をもつ子の育成）
- 地域とともに歩む学校（地域・保護者・地域に親しみを感じ、挨拶のできる子の育成）

3 経営の具体策

【基礎学力の向上】

朝学習、読書活動推進（読み聞かせ・朝読書・旬間・表彰）、タブレット端末の活用（東京ベーシックドリル、eライブラリ）

【主体的な学びと思考力の育成】

導入の工夫、選択・見通し・振り返り、自力解決・話し合い、家庭学習支援（選択の工夫）
プログラミング学習、プレゼンテーション型の活動、ICTの効果的活用

【道徳授業の充実】

考えの深まり・広がり、葛藤場面の設定、地区公開講座（意見交換）

【体力向上、オリ・パラ教育レガシー】

丘の上スポーツタイム（朝運動）、縄跳び、郷土理解、国際理解・障害者理解教育

【英語教育】

高70時間・中35時間・低20時間実施、教材資料活用（ICT活用、絵カード）

A L T・英語支援員・中学校教員との連携、聞く・話す力、英語教室の効果的活用

【健全育成】

挨拶、登下校時の歩き方、SNSリテラシー、いじめ・不登校委員会、お手伝いの奨励

【特別支援教育】

理解教育推進、校内委員会（毎月・随時）、SC、SSW、教育相談室との連携

【保護者・地域との連携】

学校運営協議会、地域・保護者との協働、HPツイッターで情報発信、学校関係者評価
保護者会で懇談機会の設定

【働き方改革】

経営支援会議、年間予定一覧で教科横断的カリキュラム、校務の効率化、行事・教育活動の
スリム化、毎水曜日を定時退勤日に設定

【町づくり教育】

保護者・地域と共にゼロカーボンシティ教育の推進

【人材育成・サービス事故防止・その他】

指導と事務効率化の共有化を図るOJTの実施、ウィズコロナを意識したフレキシブル
な教育活動、主体的な服務研修

小中一貫教育推進に向けた方策

- ・高学年定期テストの実施
- ・三中校区児童生徒の交流
- ・中学生による読み聞かせ
- ・中学生キャリア交流、小中一貫教育の日（合同授業研究）
- ・三中校区教育推進（環境標語・ふれあいフェスティバル・イベント）